
真夏のクーラー

市丸乱菊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真夏のクーラー

【Nコード】

N8025H

【作者名】

市丸乱菊

【あらすじ】

真夏の暑い日、十番隊副隊長・松本乱菊さんは、隊長日番谷を怒らせます。その理由は・・・

「まーっーもーとおおおおおおっ!!」

今日は何してるんだ・・・

お前は・・・」

はい。第一声はちっちゃい隊長・・・もとい、十番隊日番谷隊長。

「ちゃんと仕事してるじゃないですかぁ〜!」

それに対抗すべく副隊長の松本さん。

「今度精霊艇通信の新しい企画考えるの、修平に頼まれたんですよ」
「」

寝転がって雑誌を読み、お煎餅をかじりながら言っている。

「ひとつ訊こう。」

酒飲んでたんじゃないのか・・・?

頼まれたとき・・・」

「なんでわかるんですかぁ? 昨日おごってもらったんですよー」
「」

嬉しそうな松本さん。

．．．．．やっぱり．．．．．

檜佐木がそんな重大な仕事を松本に頼むわけないだろう．．．

大方酔いつぶれてだな．．．．．はあ．．．

呆れ顔の日番谷隊長。

「．．．．．」。

おごってもらったっていうより、おごらせたんだろう．．．」

「しっつれいですねーたいちよー!」

「んで．．．いい案は出たのかよ．．．」

「まったく出ませんよぉー．．．」

「．．．．．」

冷やかな目で松本さんを見下ろす日番谷隊長。

「そーだ隊長!華麗なる結晶!!いつ再開するんですか?w」

「そうだな．．．．．」

「雛森の分はともかく．．．

お前がちゃんと仕事してないからだろうがっ！！！

それに夏は氷がすぐに溶けるんだよ！！」

「なるほどーっ！」

納得した松本さん。

すると、突然起き上がって

「そうだっ！！！！隊長っ！！！！」

いきなり松本さんが叫びました。

「つつつつ！！！！なっ・・・なんだっ！！！！」

びっくりした日番谷隊長。

「隊長はずっと怒っててくださいね」(夏場だけ)「

はぁ？」

「だつてえ……………」

隊長が怒ると

涼しいんだもん」

「・・・・・・・・！！！！！！！！」

日番谷隊長は真っ青になり、開いた口が塞がりませんでした・・・

俺って・・・・・・・・

俺の能力って・・・・・・・・

コイツ（松本）にとっては便利なだけか・・・・・・・・

カキ氷とか・・・

クーラー代わりとか・・・・・・・・

ショックを受けた日番谷隊長は、しばらく再起不能になりました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8025h/>

真夏のクーラー

2010年10月14日18時04分発行